

私立大学図書館協会 2017 年度第 1 回東地区部会役員会
議事要録

日 時 : 2017 年 4 月 21 日 (金) 15 : 00 ~ 17 : 00

場 所 : 霞ヶ関ビル 35 階 東海大学校友会館 諏訪の間

出席校 : 会長校 名城大学	(山本、伊深、皆見、水谷)
部会長校 東海大学	(伊藤、三井、紅谷、田崎、三橋)
研究部担当理事校 成城大学	(山本、新井、緑川)
分科会更新担当理事校 創価大学	(前田、石山、澤登)
分科会月例担当理事校 聖心女子大学	(塩谷、花上)
地区ブロック選出理事校 郡山女子大学	(和知)
監事校 東洋大学	(齋藤、布施、高橋)
前研究部担当理事校 桜美林大学	(佐々木)

※敬称略

配付資料 :

- ・私立大学図書館協会 2017 年度第 1 回東地区部会役員会 (以下「役員会資料」と記載)
- ・資料 1 私立大学図書館協会 2017 年度第 1 回常任幹事会
- ・資料 2 私立大学図書館協会 2017 年度東地区部会総会及び関連諸会議のご連絡について
- ・資料 3 私立大学図書館協会東地区部会事務長会及び管理職研修 (案)
- ・資料 4 2017 年度オンデマンド研修実施について (案)
- ・資料 5 私立大学図書館協会東地区部会研究部細則
- ・資料 6 私立大学図書館協会非参加校からの研修会に関する問い合わせについて
- ・資料 7 私立大学図書館協会東地区歴代役員校一覧

議事に先立ち、部会長校挨拶の後、出席者の自己紹介が行われた。

議事進行は、東海大学付属図書館長伊藤一郎が担当した。

議 事 :

[報告事項]

1. 東地区部会関係

2016 年度東地区部会会務報告

部会長校東海大学より、役員会資料 (PP.7-11) に基づき報告があった。

2016 年度東地区部会研究部活動報告

研究部担当理事校成城大学より、役員会資料 (PP.12-14) に基づき報告があった。

2. 2017年度第1回常任幹事会報告

会長校名城大学より、2017年4月7日（金）に開催された常任幹事会について、資料1に基づき報告があった。

また、資料1以外には、大学図書館コンソーシアム連合（JUSTICE）より、同連合に出向している大学に人件費を出しているが、私立大学図書館協会からの人件費補助を望む声があり、財政状況を鑑みて検討する必要がある。また、出向する大学をローテーションで選出することは可能か、などが【懇談事項】として話され、情報共有を行った旨、報告があった。

【協議事項】

1. 2016年度東地区部会事業報告

部会長校東海大学より、役員会資料（P.17）に基づき報告があり、協議の結果、承認された。

2. 2016年度東地区部会決算報告

部会長校東海大学より、役員会資料（P.18）に基づき決算報告があり、監事校明治大学にて監査を受け適正であると認められたとの報告があり、協議の結果、承認された。

3. 2016年度東地区部会研究部決算報告

研究部担当理事校成城大学より、役員会資料（P.19）に基づき決算報告があり、監事校明治大学にて監査を受け適正であると認められたとの報告があり、協議の結果、承認された。

4. 2017年度東地区部会事業計画（案）及び予算（案）

部会長校東海大学より、役員会資料（PP.20-21）に基づき、以下のとおり説明があり、協議の結果、事業計画（案）、予算（案）ともに承認された。

【事業計画（案）】

- ・役員会資料参照。

【予算（案）】

例年通りの予算科目となっている。特記事項は以下の通り。

<収入の部>

- ・前年度繰越金：研究部繰越金の戻入金を含む。

<支出の部>

- ・事務長会・管理職研修費：管理職研修委託業務一式を計上。委託先である特定非営利活動法人大学図書館支援機構（以下「IAAL」と記載）へ支払われる予定。
- ・研究部交付金：2016年度から研究部事業予算に応じた交付に変更となった。

5. 2017年度研究部活動計画（案）及び予算（案）

研究部担当理事校成城大学より、役員会資料（PP.22-23）に基づき、以下のとおり説明があり、協議の結果、事業計画（案）、予算（案）ともに承認された。

【研究部活動計画（案）】

- ・研究分科会のうち、企画広報研究分科会が2年目の休会となった。
- ・オンデマンド研修については2017年度は「図書コース」の開講と「雑誌コース」の製作を予定している。

【予算（案）】

昨年度からの変更は以下の通り。

<収入の部>

部会交付金：2016年度より事業予算に応じた交付となっている。

<支出の部>

研究講演会（部会総会）：研究講演会の講師謝礼、交通費を計上している。

オンデマンド研修：「図書コース」運営費、「雑誌コース」製作費などを計上している。

運営事務費：研究部資料を電子化する費用を計上している。

6. 2017年度運営委員と研修委員について

研究部担当理事校成城大学より、役員会資料（P.24）に基づき報告があり、協議の結果、承認された。

7. 2017年度部会総会、館長会及び研究講演会の開催（案）について

部会長校東海大学より、役員会資料（P.25）及び資料2に基づき、以下のとおり説明があり、協議の結果、承認された。

【部会総会】

立正大学品川キャンパスを会場として6月9日（金）に開催する。

【館長会】

テーマは「図書館における機関リポジトリの推進について—オープン化と電子化—」とする。

【研究講演会】

テーマは「私立大学図書館を取り巻く学術連携について」として2名の講演を予定している。

8. 私立大学図書館協会東地区部会事務長会及び管理職研修（案）

部会長校東海大学より、資料3に基づき、以下のとおり説明があり、協議の結果、事務長会及び管理職研修（案）について承認された。

- ・地区ブロック選出理事校である郡山女子大学で10月27日（金）に開催する。
- ・6月以降に参加者を募集する。
- ・会場運営はIAALに委託する。約58万円を委託費として計上している。

9. 2017年度オンデマンド研修実施について（案）

研究部担当理事校成城大学より、資料4に基づき、以下のとおり説明があり、協議の結果、承認された。

- ・「図書コース」を7月から9月、10月から12月の2回実施する。双方向の研修のため各回30名が上限である。
- ・2017年度部会総会までに「図書コース」を完成させたい。運営委員で既にチェックしているが、それ以外にも役員校ごとに利用できるIDをお渡しするのでチェックをお願いしたい。
- ・「雑誌コース」は夏ごろから製作を開始する。
- ・来年度の研修に関しては今年度の実績を踏まえて検討していく。また、将来的には、例えば、東地区だけでなく西地区まで対象者を広げることなども検討していきたい。

また、前研究部担当理事校桜美林大学より、昨年度の検証や状況について補足説明があった。

10. 私立大学図書館協会東地区部会研究部細則の一部改正について

研究部担当理事校成城大学より、資料5に基づき、以下のとおり説明があり、協議の結果、私立大学図書館協会東地区部会研究部細則の一部改正については承認され、東地区部会総会に諮ることが了承された。

- ・2014年に協会会則が改正されており、それにあわせた改正である。

11. 私立大学図書館協会非参加館からの研修会に関する問い合わせについて

部会長校東海大学より、資料6に基づき、以下のとおり説明があり、協議の結果、郡山女子大学から青森中央学院大学へ連絡することが了承された。

- ・郡山女子大学にて開催される東地区部会事務長連絡会及び管理職研修に関する問い合わせが、私立大学図書館協会非参加館である青森中央学院大学よりあった。
- ・青森中央学院大学の管理職研修へのオブザーバー参加については、管理職研修は東地区部会参加館の管理職を対象としていることから、オブザーバー参加はお断りしたい。また、青森中央学院大学に私立大学図書館協会に入る意志があるか確認したい旨、部会長校より意見があった。加盟の意思がある場合は、再度検討する。

[懇談事項]

1. 東地区部会役員校、総会当番校の選出について

部会長校東海大学より、配付資料（資料7）に基づき、以下の通り報告があった。

- ・2020年度の総会当番校である大正大学より学内工事のため辞退したいと2017年3月に連絡があった。現在、代替りの総会当番校を調整中である。大正大学には2022年度、もしくは、2023年度を依頼したい。
- ・2021年度、2022年度の各理事校、当番校についても2017年度中に決定したい。部会長校より、今後も引き続き情報提供をお願いしたいとの依頼がなされた。

以上